

2011年11月23日(水曜)

箱根 湯坂道(鷹巣山・浅間山)

レポート by 熊本

11月19日(土)が大荒れの天候で23日(水)の勤労感謝の日に延期し、箱根 湯坂道の紅葉狩りを行った。今回の参加者は川島さん、布目さんと久々参加の半澤さんと熊本の4名。



途中、東海道線国府津駅を過ぎたあたりで富士山が大きくなり、8合目以上が冠雪している。



小湧谷駅 9:30 集合。
川島さん、半澤さん、布目さん、熊本が定刻には集まつた。



目に染みるような青空の下に明神岳
が正面に見える。



小湧谷駅から千条の滝へ行く途中の紅葉 3 枚



ススキも見事だ



舗装道路を 10 分ほど歩く。



先端から紅くなり、まだ色づくまえの緑が混在しているのが彩りが良い。



駅から 15 分で「千条の滝（ちすじの滝）」に着く。
白糸の滝の超小型版である。



千条の滝で記念の集合写真を撮る。
(9:50)



千条の滝から山道に入る。
落葉を踏みしめて気持ちが良い。



杉と檜の樹林帯を登る。



15分ほど高度を稼ぐと前方に駒ヶ岳が見えてきた。



千条の滝から30分で尾根道にでる。浅間山と鷹巣山への分岐になっている。(10:30)



この尾根道は鎌倉古道で、モミジの大木が多数あり紅葉道となっていて、シーズンには訪れる人多い。



我々は鷹巣山へのコースをとる。更に高度を上げると、小田原の海と市街が眼下に見えてきた。



山頂近くまで登ると丹沢山塊の大山が見えてきた。
低山ではあるが威風堂々としている。



鷹巣山の山頂に「鷹ノ巣城跡」の標識があるが擦れてよく読めない。



本日コースの最高点、鷹巣山の山頂 (834m) で一枚。(10:50)
一つしかないベンチには先に到着した女性で占められている。
ザックの中味は全て大量のお菓子だけで今日一日で全部食べてしまうのか？



浅間山へ向かう登山道でリンドウ、まだ名残のアジサイ、ガクアジサイが咲いていた。
この登山道両脇にはアジサイの木が一杯で6月頃はアジサイのトンネルとなりそうだ。



浅間山（802m）に11:20に到着、ここにベンチがあり、昼食を取ってユックリ休憩し箱根湯本への下山に入る（11:45）



これからは、箱根湯本まで下りのみである。



紅葉＆ススキの道が続く



延々と続く紅葉の登山道を下る



紅葉の三枚



紅葉とススキに囲まれて



赤い実となったマムシ草やノギクなども咲く



逆光で一層、紅葉が鮮やかである



90分ほどの下りが続き、アキアキした頃に「湯坂城跡」に着く。室町時代に

この箱根あたりを治めた大森氏が築城したと記載してあった。



下りに飽きた、飽きたとぼやきながら箱根湯本を目指す



下り始めて 2 時間で、日帰り温泉「和泉」の看板が見えれば、下りの登山道は終わり、箱根湯本着でホットする。



無料バスで「ひめしゃらの湯」へ。源泉の露天風呂で汗を流し、生ビールで喉を乾した後、半澤さんが持ち込んだ「ボジョレ・ヌーボー」で乾杯！

今回は快晴の中、逆光に映える紅葉とススキに終始、囲まれながらのハイキングで楽しみました。
次回は 12 月 3 日、4 日に塩原温泉郷でクマさん会の忘年会です。